きくがわ No.176 2019年 10月新

ホームページ http://www.kiku-syakyou.or.jp/

菊川市社協

検索

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に 「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。 フェイスブックページ

「赤い羽根共同募金運動」が今年も 全国一斉に10月1日から始まりました。



お寄せいただきました募金は、菊川市内の地域福祉活動・社会福祉事業への助成および静岡県内の社会福祉施設や福祉・ボランティア団体などに助成され、「身近なところの福祉」の推進に役立てられます。

社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会

〒439-0019 静岡県菊川市半済1865 (プラザけやき内)

☎⟨0537⟩35-3724 Fax⟨0537⟩35-3202 Eメール info@kiku-syakyou.or.ip

赤い羽根募金について

赤い羽根募金は、「じぶんの町を良くするしくみ。」です。

共同募金運動は、戦後間もない昭和22(1947)年に、「国民たすけあい運動」として始まりました。 当初は、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律(現在の「社会福祉法」)に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として取り組みが進められ、今年で73回目を迎えました。

共同募金のシンボル=「赤い羽根」を使うようになったのは、第2回目の運動からです。「赤い羽根」は、寄付をしたことを表す「共同募金」のシンボルとして、幅広く使われています。「赤い羽根」には「たすけあい」「思いやり」「しあわせ」の意味が込められています。運動の期間は、厚生労働大臣が定める10月1日から3月31日までの6ヶ月間で、全国一斉に行われます。12月中は「歳末たすけあい募金(地域歳末たすけあい・NHK歳末たすけあい)」も合わせて行います。

共同募金の5原則

1. 民間性

住民の参加による自主的な活動として、先駆性、柔軟性、即応性、多様性等を発揮して進めます。

2. 地域性

都道府県の区域を単位として実施し、主としてその区域の地域福祉活動に助成します。

3. 計画性

地域活動を行う団体からの要望と住民参加により策定した計画に基づいて募金活動、助成を実施します。

4. 公開性

積極的に住民に情報を提供するなど透明性を保持し、住民の理解と世論の支持のもとに行います。

5. 参画性

募金は、地域住民をはじめとする募金ボランティアの参画によって行われます。また組織運営も、地域福祉活動の担い手及び地域住民の参画により進められます。

菊川市共同募金委員会では、地域の多くの皆さまに共同募金が「地域福祉の推進」「地域で生活支援を必要とされる方」に使われ、住みやすい地域づくりに役だたれていることを広報して行きます。

昨年に引き続き、募金ボランティアの皆さんと共に地域 で開催されるイベントに参加し、募金活動と福祉の啓発に 取り組み、地域で多くの皆さんと出会い、ふれあって行き ます。



募金のつかいみち

赤い羽根共同募金で集まった募金の約70%は菊川市の福祉のために、残りの約30%は、静岡県内の広域的な活動や災害支援に使われています。「どこの誰か」のためではなく、「じぶんの町を良くする」ために使われているのです。

菊川市では、様々な地域福祉への支援に共同募金が使われています。



外国人と日本文化に触れる活動に



障がい者団体活動への支援に



高齢者サロン活動に



人に優しいまちづくりへの取組みに



精神障がい理解普及活動に



ふれあい健康づくりに



災害時ボランティア支援に



高齢者配食サービス支援に



高齢者外出支援に

ふだんのくらしのしあわせに、共同募金が使われ、幸せを育んでいます。

笑顔、輝いてます 一第98回一

地の神様で夫婦円満

Q. 現在の活動について教えてください。

地の神様作りの指導をしています。主に嶺田で活動していますが、頼まれれば、他の地域にも出向きます。

以前は、稲作をしていたので自分の家の稲の藁をきれいにして作っていました。去年から稲作をやめたので、知人の家の稲を干して(干し過ぎない、少し青みがある感じ)、藁にしました。その時、サポーター嶺田の方たちが手伝いに来てくれました。今年は、若い人たちが準備してくれるそうです。

そもそも、地の神様とは、地所の守り 神。12月15日に御赤飯を炊いてお供えをし、 土地の神様に感謝して、今後ともお守り いただき、家内安泰を記念するそうです。 地の神様は、特に遠州地方の独特の風



伊藤 正美 さん (自治会名: 嶺田)





地の神様 完成形

Q. 活動して楽しいことや印象に残っていることがあったら教えてください。

地の神様づくりを教えていて、"出来た!"と喜ぶ人から、"出来ない"と嘆く人も。 大人数で(20数名)で、ワイワイやるのが楽しいのと、皆さんと関わることが嬉しいです。

Q. 趣味や楽しみなことは何ですか。

習であり、理にかなった祭り事だそうで

す。

15~6年前までは、魚釣り(海釣り)をしていました。大きいもので、ぼら等を釣りました。また、長野(飯田・高遠の桜)の方にドライブによく行きました。

今は、妻とテレビ(火野正平のにっぽん縦断こころ旅)を見たり、写真を見たり、おしゃべりを 楽しんでいます。

Q. これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

目標ではないのですが、これからも、友達と旅行したり、おいしいものを食べたり(好き嫌いは無し)したいです。一人で出かけるのは苦手なので、いつも妻と二人。 仲良く暮らしていきたいです。



地の神様で地域づくり



奥様とご一緒に

施設や団体の紹介コーナー

菊川ジュニアビレッジ

菊川ジュニアビレッジは、小・中学生が農業を通じて会社経営を体験し、課題解決力を身につける活動です。 実際に自分たちで作物を育てながら、地域が抱える課題を子どもの立場からどう解決できるのか考え、実践しています。活動を通して「生き抜く力」が身についています。 2016年6月に創立、現在4期目です。

<活動内容>

・組織作り:社長をはじめ、会社組織と同様の部署に配属

・栽培:栽培スケジュールを元に作物の選定・栽培 ・商品企画:商品パッケージやチラシのデザイン ・営業:販売計画の設定、商談、販売会の開催。



部員による社内会議の様子

<保護者の声>

- ・学校や部活、家では経験できない活動なので、子どもにとって本当に貴重な体験だと思う。
- ・活動を始めてから、子どもに自信がついたようです。

販売会ではお客様に商品について説明

<参加者の声>

- ・営業の仕事を通じて、考える力が身についた。
- ・部員の個性を認め合って活動できるから楽しい。
- ・部員たちで話し合いや宣伝の練習を重ね、みんなで目標に向かって走り続けることができました。この経験が将来、自分の生き方にプラスになるように、これからも努力していきます。

<新規部員は随時募集中!>

●対象:小学6年生~中学2年生

●活動場所:菊川市三沢

●活動日時:毎週土曜日もしくは日曜日9:00-12:00 ※不定期で上記以外の活動をすることがあります。

●部費:月額5.000円(保険料別途かかります)

体験入部も大歓迎です。ご興味がございましたら お気軽にお問い合わせください。

<お問い合わせ>

グローカルデザインスクール株式会社 菊川事務局

TEL: 0548-25-5150

メール: info@glocal-ds.co.jp 営業時間: 平日9:00-18:00

★Facebookでも活動の様子をご覧いただけます。

「ジュニアビレッジ」で検索!!



畑作業の様子

「みなさまへのご報告」

八口ウィンを楽しんで♪ ~児童館に感謝!手作りの壁紙~

常葉大菊川高校の1年生~3年生25人が、菊川児童館遊戯室にハロウィンの飾り付けをしてくれました。来館する子どもたちが大好きなアンパンマンをハロウィンにアレンジ。同校の「未来学講座」で保育を学んでいる生徒が、"赤ちゃんとの交流事業"などで利用している児童館にお礼をしようと企画し、今回で3回目となりました。11月にはクリスマス仕様に変更予定です。





人之世タスケ

フードドライブへの御協力ありがとうございました!

8月1日(木)~8月30日(金) にかけて「NPO法人フードバンクふじのくに」が実施する『フードドライブ』の 寄贈受入窓口として、多くの皆さまから物資の御協力をいただきました。

市民の皆さまや関係機関の職員の方々から、たくさんの食品の寄贈をいただきました。

寄贈いただいた食品は、「NPO法人フードバンクふじのくに」に送り、行政や社会福祉協議会・支援団体を通じて食べる物がなくて困っている人々に渡されます。 御協力ありがとうございました。



第14回菊川市障がい者スポーツ大会(友愛大会)

令和元年9月14日(土)に菊川市民総合体育館にて、第14回菊川市障害者スポーツ大会(友愛大会)が開催されました。

参加者97名ボランティア27名計124名により午前10時開始から午後2時半まで競技を楽しみました。参加者の皆さんは、スポーツを通して生まれる活力が、日々の生活においても活かせる

ようにと願い、日頃積み重ねてきた練習の成果を発揮し、 選手同士はもとよりボランティアの方々などとの交流も深 めてスポーツの楽しさを味わっていました。

競技種目は、午前中のフライングディスク、輪投げ、ボウリング、パン食い競争、午後はスカットボール、玉入れの6種目の競技でチーム対抗戦により競技を楽しみました。

残暑の中での白熱した戦いを終え、体育館を通り抜ける午後の涼風に疲れを忘れ、爽やかな充実感を味わった 一日でした。



ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つのでもで)

菊川市国際交流協会

私たちは、市民レベルでの国際交流を通して、相互理解や友好親善、多文化共生のまちづくりを めざしています。

日本語教育部会では、毎週日本語教室を開き、菊川市周辺に住む外国人に日本語を教えています。海外交流部会では、市の支援も受けハワイの中学生受入れや市内中学生等のハワイ派遣を隔年

で行っています。今年3月には、市内中学生19名を引率してハワイを訪問しました。交流イベント部会では、ひなまつり、クリスマス会、ふれあいウォーキング、座禅会への参加等の国際交流イベントを行っています。支援・情報部会では、広報活動、研修会等の活動を行っています。

当協会では、活動に参加いただける 仲間を募集しています。

問合せ先 菊川市社会福祉協議会

☎35-3724



今年3月にハワイを訪問し、交流先のミドルスクールで菊川茶を紹介している様子

ふれあい企画参加者募集

ちょこっと貸してください、あなたの力 「**きくがわのまちに花を植えよう!」参加者募集**

精神障がいをお持ちの方と一緒に、花植えを行ってくださる方を募集します。菊川インター入り口の花壇です。皆で菊川市の入り口をきれいに彩りましょう。

主 催 菊川市社会福祉協議会

協力社会福祉法人Mネット東遠

日 時 令和元年12月14日(土)

9:25~12:05

会場っきくがわ作業所、東名菊川インター

内容障がいをお持ちの方との交流や花植え

対 象 高校生

定 員 15名

申込期限 令和元年11月29日(金)

申込み先 菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724 FAX:35-3202



募集しています

好きなことを活かした活動だったら協力できる、空いた時間が少しならあるけど何か協力できることはないかな? そんな思いをお持ちの方がいらっしゃいましたらお気軽に 菊川市社会福祉協議会ボランティアセンターにお問い合わせください。



参加者募集 各種

第2期市民後見人養成講座事前説明会参加者を募集します

第2期市民後見人養成講座の受講には、事前説明会への出席が要件となります。興味のある方は、ぜひ事前 説明会への参加をお願いいたします。

1 事前説明会

(1) ⊟ 喆 令和元年11月14日(木) 午前の部 10:00~12:00

午後の部 14:00~16:00

(2) 会 場 御前崎市役所 研修センター(住所:御前崎市池新田5585番地)

(3) 申込締切 令和元年11月8日(金)

2 講座日程及び会場

(1) ⊟ 程

①基礎研修(全5回)令和2年1月9日(木)、1月16日(木)、1月23日(木)、1月30日(木)、2月6日(木)

②実践研修(全5回)令和2年4月~6月の木曜日に開催予定

場 御前崎市役所 研修センター(住所:御前崎市池新田5585番地) (2)会

3 受講料

無料。但し、テキスト代として6,000円程度の実費が必要となります。

4 参加申込・問合せ

☎37-1123、☎37-1252 菊川市役所福祉課

菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724



"あいのり"タクシー利用者を募集します

"あいのり"タクシーとは、事前に予約していただいた方を3~4名に組んで1台のタクシーに相乗りをしても らい、自宅から目的地までの移動を支援するものです。

〈利用条件〉

対象者 菊川市内に居住する60歳以上の者 ※次に該当する者は対象外とさせていただきます。

- (1) 一人で買い物等を行うことが困難であり、同行する介助者がいない
- (2) 車イス等、タクシーの荷物積載部分を占有する機器を携行しなければならない

利用料金

この事業の1回あたりの利用料金は、利用者ごとに算出し、同乗する介助者にも適用します。利用料金は、 利用者の自宅から目的地までのタクシー料金メーターを用いて、次のとおり算出、合算します。

- (1) 基本料金 (「迎車回送料金」+「初乗料金」) ÷乗車人数
- (2) 距離料金 (「降車時料金| 「乗車時料金|) ÷乗車人数
- (3) 事務手数料 100円 (偶数月の口座引き落とし時に請求)

※端数が生じた時には、10円単位とします(切り上げ)。

まずは、御気軽にお問合せください。

申込み先 菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724





福祉総合相談

●時 月~金曜日 8:15~17:00

生活困窮者自立相談

■時 月~金曜日 8:15~17:00



心配ごと相談

目時 11月1日(金) 9:00~12:00 11月15日(金)13:00~16:00

会場プラザけやき

目時 11月5日(火)13:00~16:00 11月20日 (水) 9:00~12:00

会場 中央公民館



目時 11月1日(金)18:00~21:00

(受付20:00まで)

11月17日(日) 9:00~12:00

(受付11:00まで)

会場 プラザけやき

> ※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。 ※奇数月の第1金曜日は、女性専用の相談日となります。

ひきこもり、不登校相談

□時 月~金曜日 8:15~17:00

プラザけやき

※毎月第1月曜日(祝日の場合は翌週)には、 ひきこもり、不登校サロンを開設しています。

予約電話 090-1476-3233

